

対象年齢 1歳半～4歳

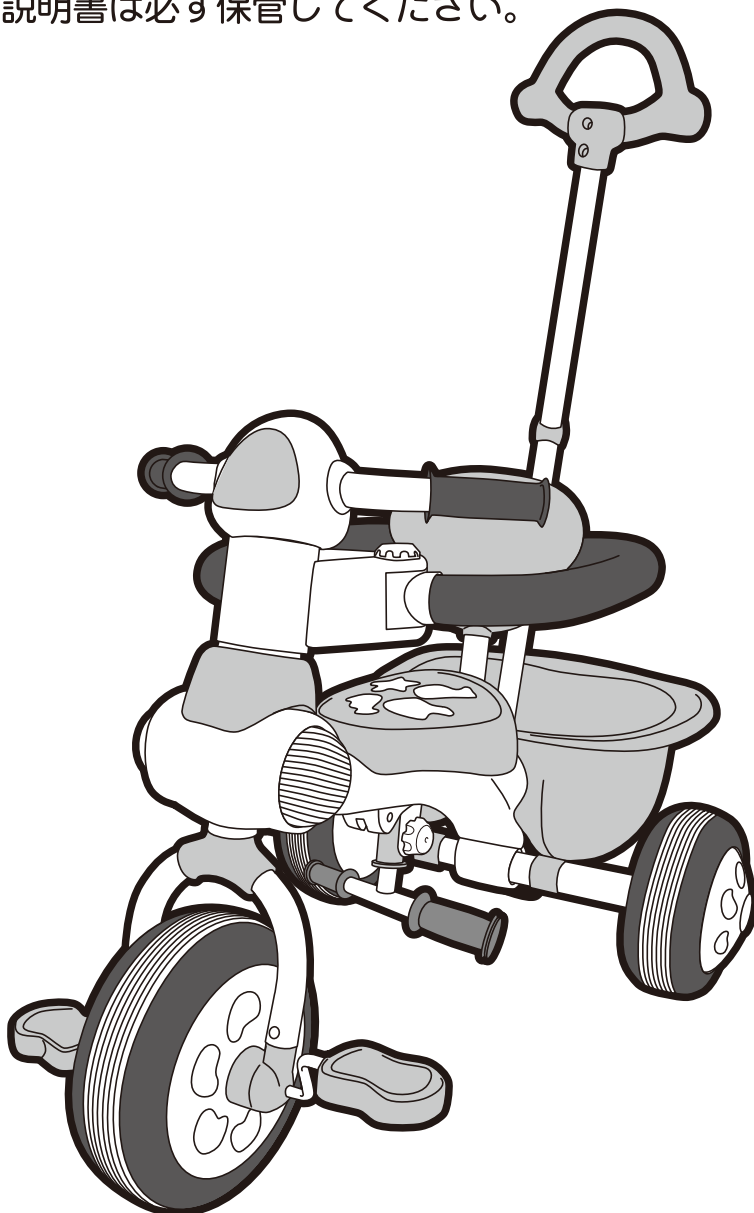
SmartAngel

三輪車

first

[取扱い・組立説明書]

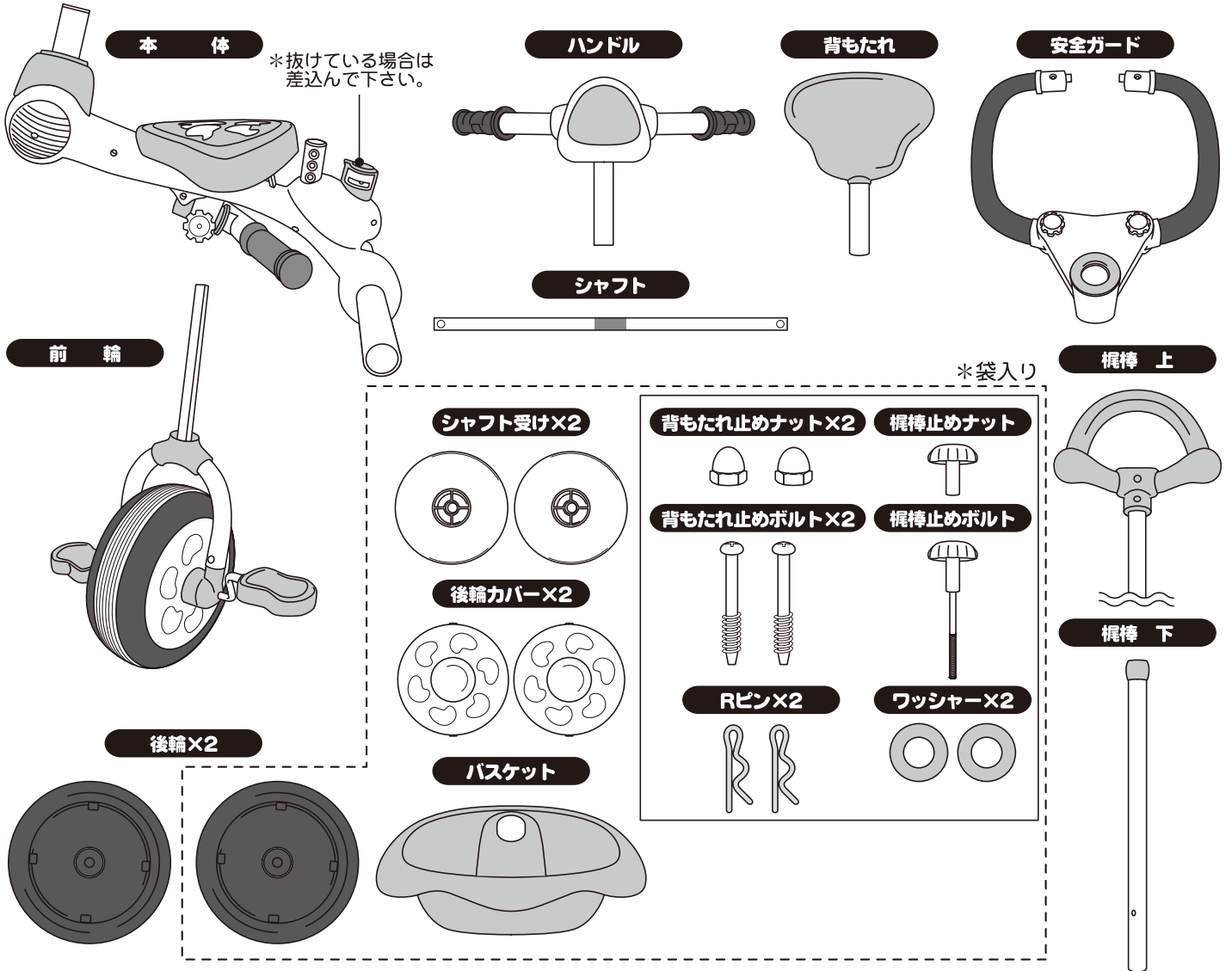
この度は「SmartAngel三輪車 first」をお買い上げいただきありがとうございます。安全に、正しくご使用していただくために、説明書をよくお読みください。又、この説明書は必ず保管してください。



材 質

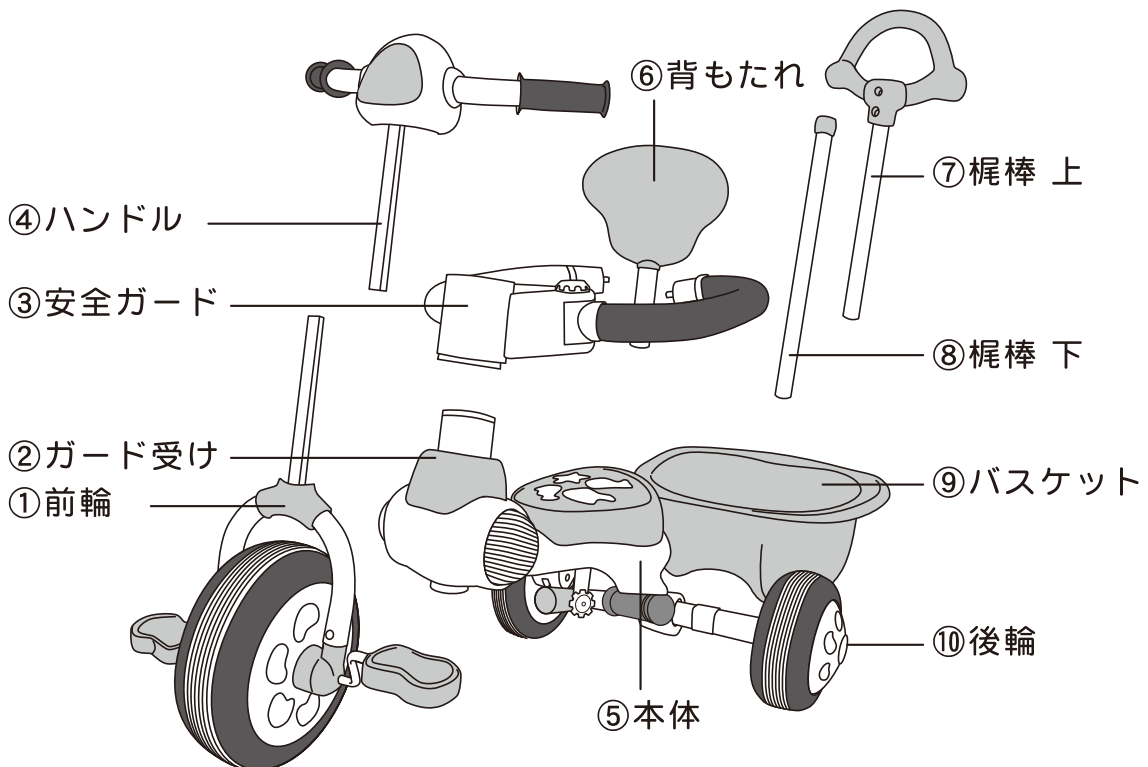
フレーム	: スチール・PP
ハンドルグリップ	: PVC
サドル	: PP・PVC
前輪後輪	: PP・PVC
バスケット	: PP
梶 棒	: スチール・PP
安全ガード	: スチール・EVA

1. 部品内容



▲注意 上記部品が揃っていることを確認して下さい。

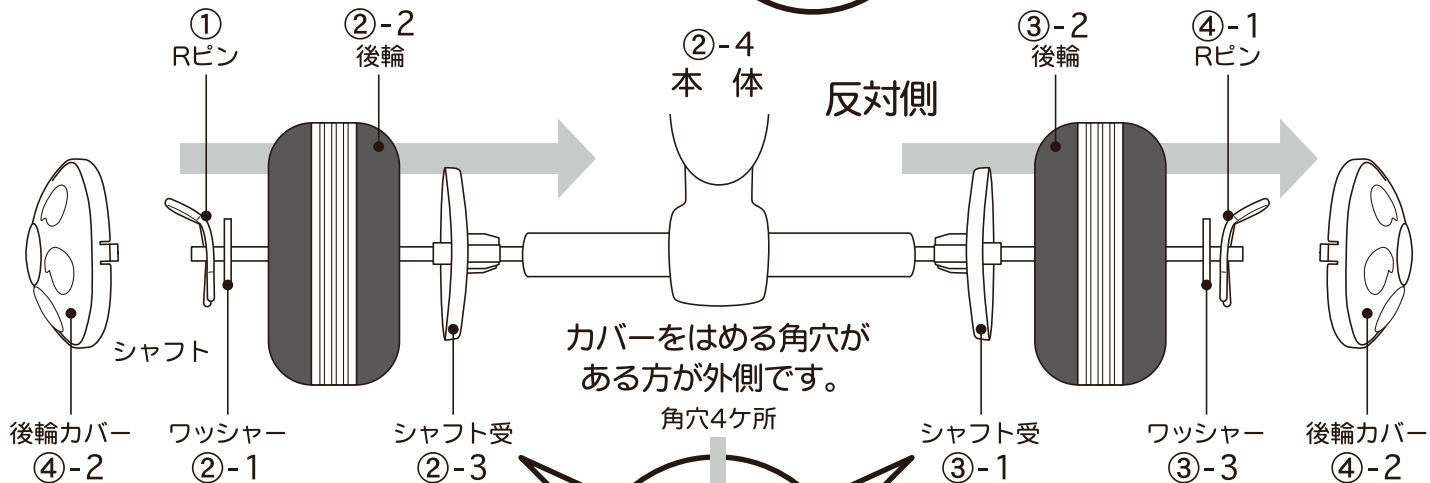
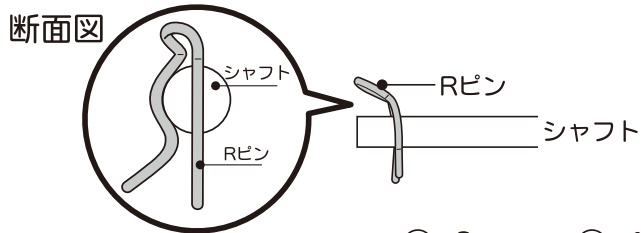
2. 各部の名称



3.組立方法

後輪の取付け

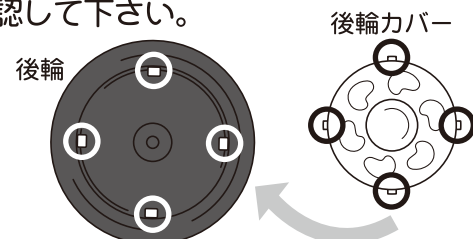
① Rピンをシャフトの片側に通します。



② ワッシャー、後輪（後輪の向きに注意）シャフト受、本体の順に通します。

③ シャフトにシャフト受け、後輪（後輪の向きに注意）ワッシャーの順に通します。

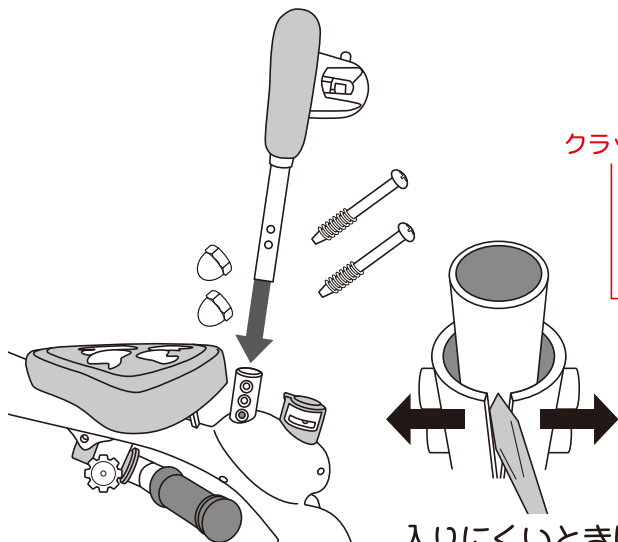
④ Rピンを通し、左右の後輪の角穴と後輪カバー爪の位置を合わせて入れます。このときパチンと音がするのを確認して下さい。



⚠️ 注意 Rピン取付け後、Rピンが外れないようにセットされていることを確認して下さい。

背もたれの取付け

● 背もたれを本体に挿入し、ボルトとナットで固定します。



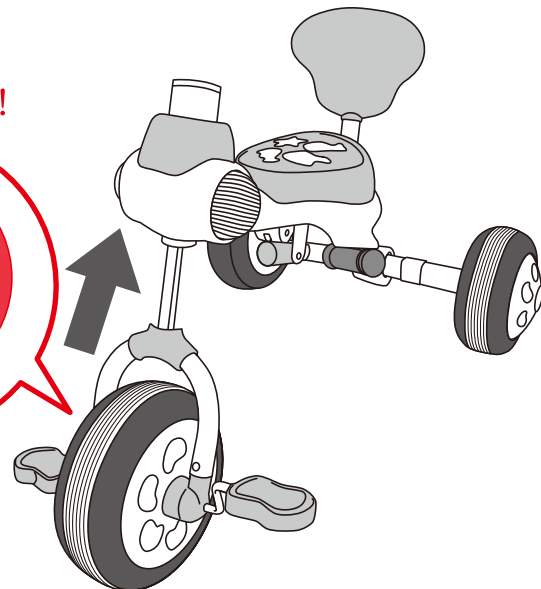
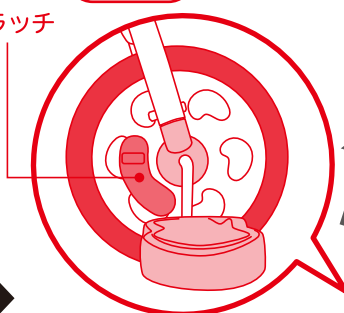
入りにくいときは
マイナスドライバーなどで
プラスチックの合わせ
溝を拡げて下さい。

前輪の取付け

● クラッチがサドルから見て必ず右側に来るように入れます。

⚠️ 注意 右側！

クラッチ



安全ガード・ハンドルの取付け

- ハンドル取付け部に安全ガード、ハンドルの順に差し込みます。

安全ガード
爪がガード受けの溝穴にはまるように入れて下さい。

ハンドル

ガード受け

突起を押し込みながら
ハンドルを差し込んで
下さい。

注意
向きに注意
凹形の方が後ろ

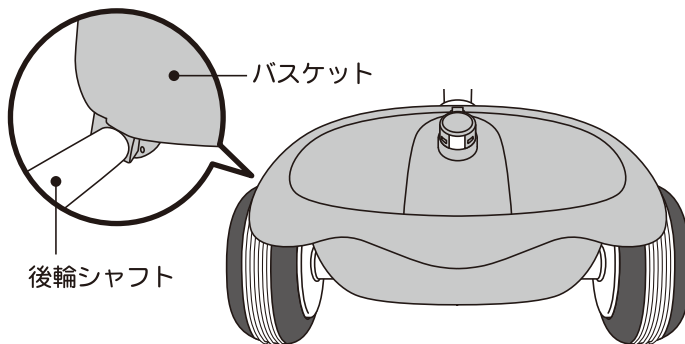
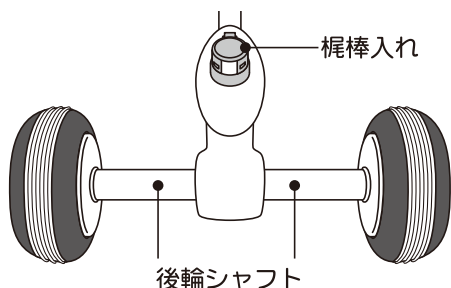
注意

ハンドルを奥まで差込み、カチッと音が鳴り、ハンドルを引張っても外れないことを確認して下さい。

商品梱包時は左図のように組まれています。もし、バラバラになってしまった場合は、右図のように組んでください。

バスケットの取付け

- バスケットを後輪シャフトと梶棒入れに合う様に差し込みます。

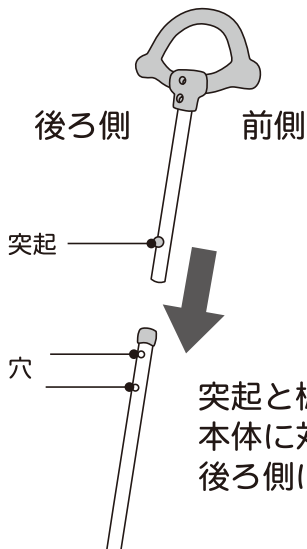


注意 梶棒を取付けずに使用する場合は、このまま梶棒止めボルトを付けて下さい。バスケットと舵棒差込み部の蓋の抜け止めとなります。

注意 お子様がバスケットに乗らないように注意ください。転倒する危険があります。

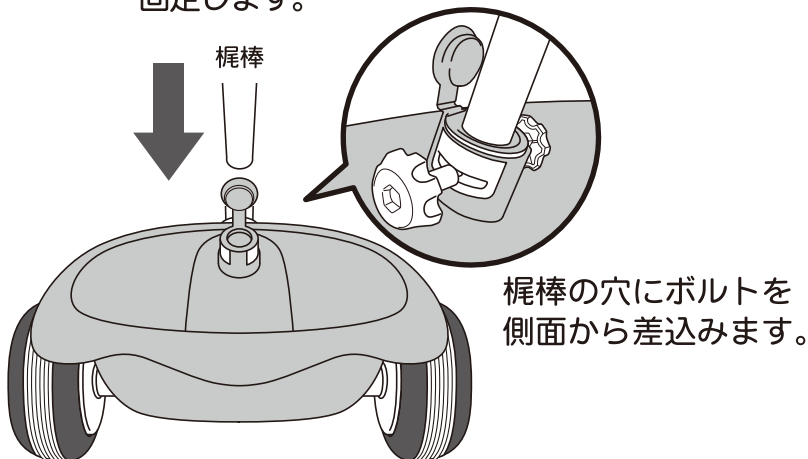
梶棒の取付け

- ① 梶棒上の突起と梶棒下の穴を合わせるよう、突起を押し込みながら梶棒上を梶棒下に差し込みます。



突起と梶棒下の穴は
本体に対して
後ろ側になります。

- ② 梶棒を本体に差し込み、梶棒止めボルトとナットで固定します。



※ハンドルと梶棒を平行にすると上手くボルトが入ります。

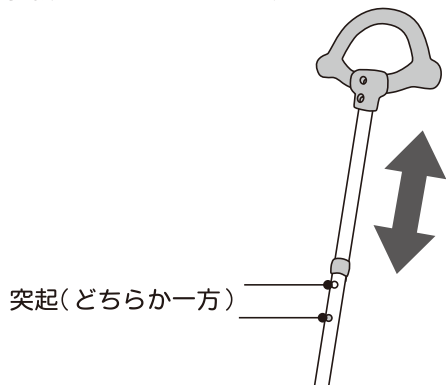
注意 梶棒を上下させて外れないことを確認して下さい。

4. 梶棒の操作

梶棒の上げ下げ

●調節突起を押しながら、カチッと音がするまで上下させると、2段階に高さを調整できます。

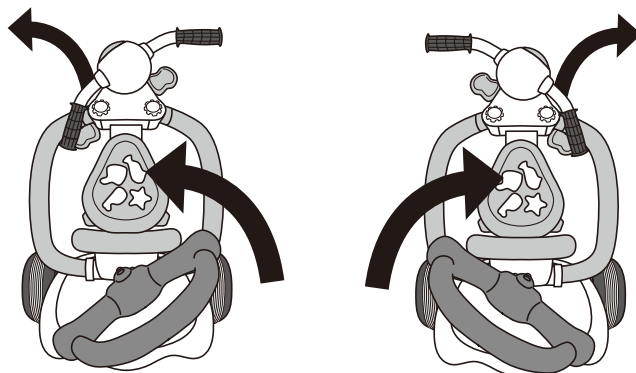
※梶棒が一番下までは下ろせません。無理に押し込むと塗装の剥れや変形をする恐れがあります。



梶棒で曲がる時

梶棒を左に曲げると左に曲がります。

梶棒を右に曲げると右に曲がります。

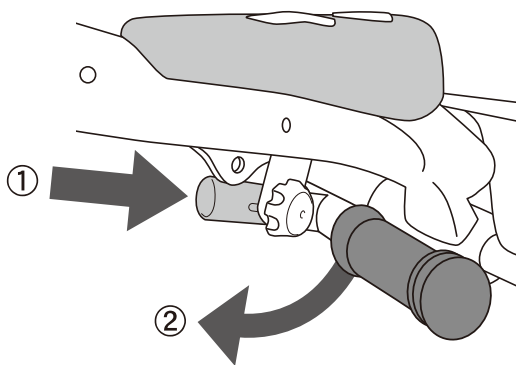


▲注意 梶棒をご使用の際は、前輪をフリーにして下さい。梶棒の持ち手部分に荷物などを載せたり、下げたりしないでください。段差のある場所でのご使用はお避けください。又、壁などにぶつけないでください。

5. 足載せの開閉

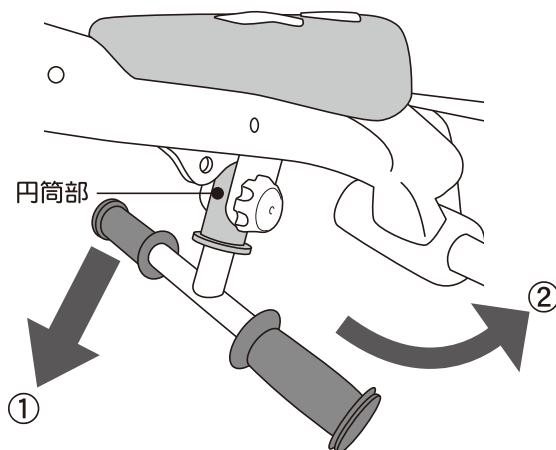
足載せの開き方

①足載せの中央の円筒部を押しながら、
②足載せ部を下へカチッと音がするまで回転させます。

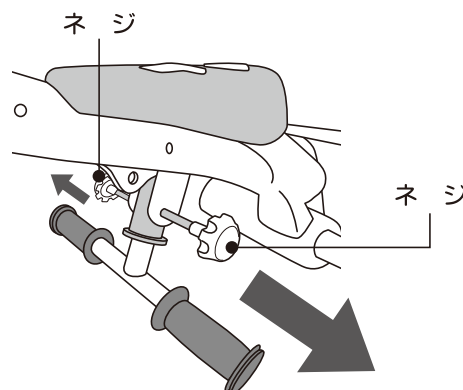


足載せの閉じ方

①円筒部を矢印の方向に下げながら、
②足載せ部を上へカチッと音がするまで回転させます。



●一人で乗れるようになったときネジを手で緩めて抜き取り、足載せを外してください。



▲注意

足載せを開いてご使用の際は、必ず前輪のロック&フリー機能をフリーにしてください。ロックしたまま使用すると足を挟んだりする恐れがあります。

▲注意

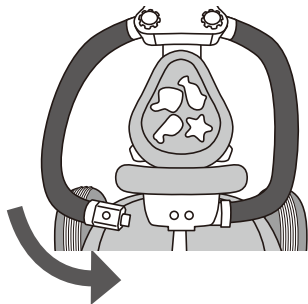
足載せは自走出来ない幼児の為の補助具です。自走できるようになったら必ず折り畳んでご使用ください。足載せの上に立たないでください。足載せは乗り降りする時の踏み台にししないでください。

6. 安全ガードの開閉

閉じ方

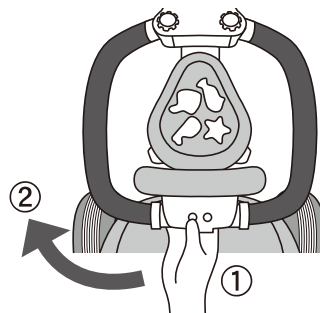
●カチッと音がするまで押し込みます。

▲注意 ガードを開く側に引いても開かない事を確認して下さい。



開き方

- ① 背もたれ後のボタンを押しながら、
- ② ガードを外側へ開きます。

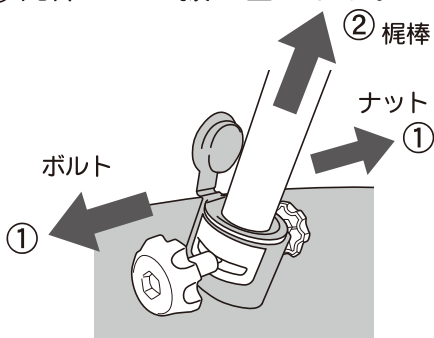


▲注意 安全ガードの開閉時には、手を挟まない様にご注意ください。
安全ガードの上に乗ったり、無理な力をかけないでください。
安全ガードの開閉は保護者が行ってください。
安全ガードの開閉時に無理な力をかけないでください。
安全ガードを開く機能は、保護者がお子様を抱いて乗降させやすくするためのものです。

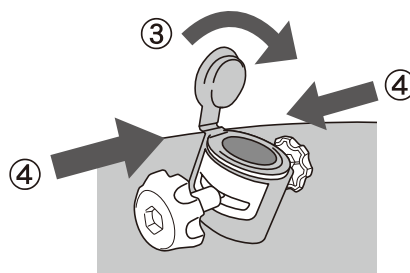
▲注意 安全ガードを取付けて使用されるときは、保護者がお子様を抱いて乗降させてください。

7. 梶棒の外し方

- ① 固定用ボルト・ナットを外します。
- ② 梶棒を上へ抜き出します。



- ③ 蓋をします。
- ④ ボルト・ナットを取り付けます。

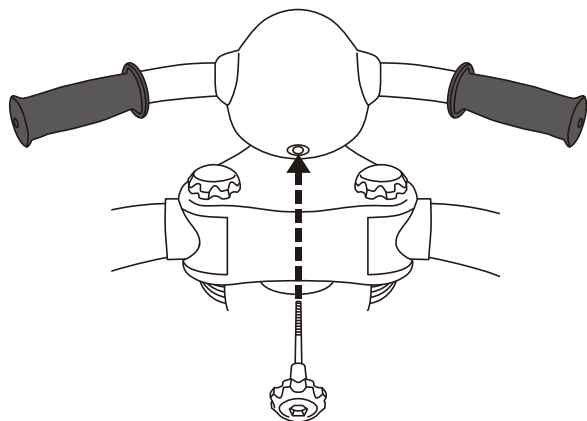


▲注意 ボルト・ナットはバスケット及び蓋の抜け止めとなりますので必ず取り付けてください。

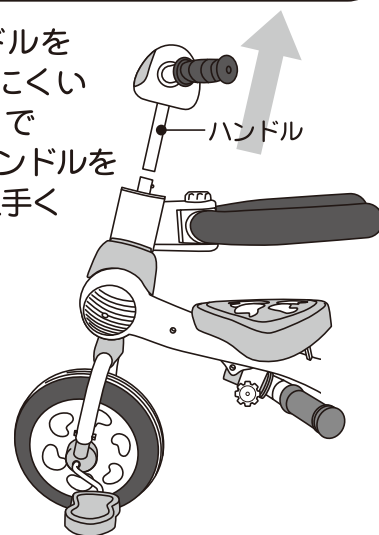
▲注意 梶棒を外した後は、必ず蓋をしてからご使用ください。蓋をせずに使用すると怪我をする恐れがあります。梶棒の取付け、取り外しは必ず保護者の方が行ってください。

8. 安全およびガードの外し方

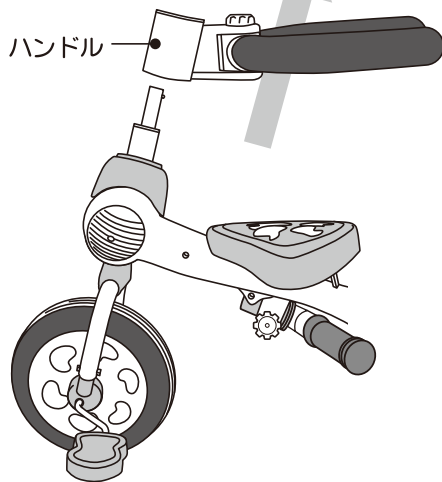
- ① ハンドル後部の穴に梶棒止めボルトを差し込みます。(先の細い棒状のものでも可)



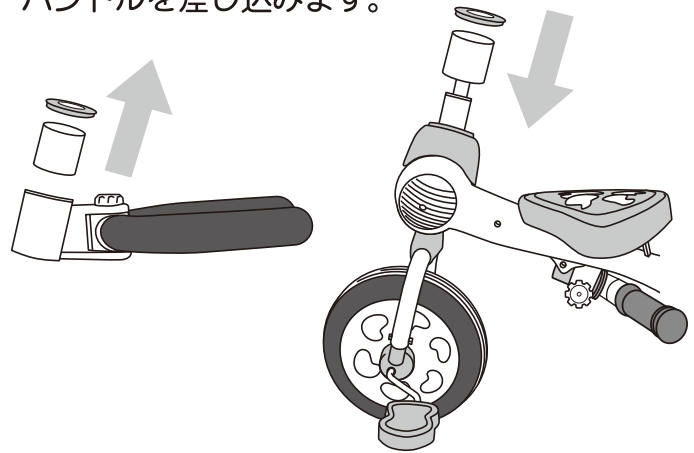
- ② 押込んだまま、ハンドルを上へ上げます。(抜けにくい場合は、ボルトを奥まできちんと押し込み、ハンドルを揺らしながら抜くと上手く抜けます。)



③ 安全ガードを外します。



④ 安全ガード前部の赤いパーツと白円筒を外します。ハンドル固定部に外したパーツをセットし、ハンドルを差し込みます。

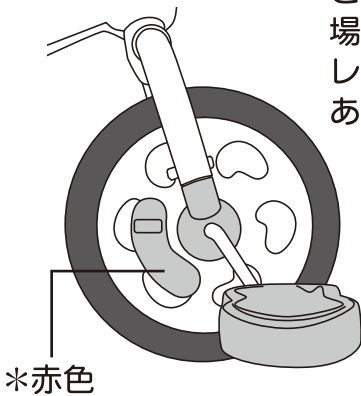


▲注意 安全ガードの取り外しは、保護者の方が行ってください。
取付け、取り外し時には、手を挟まないようご注意ください。

9. クラッチの設定

ロック状態

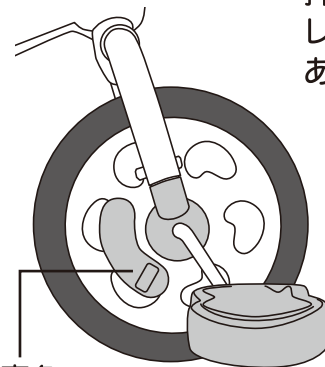
● お子様がペダルをこいで使用する場合には、クラッチレバーをロックにあわせてください。



*赤色

フリー状態

● 保護者が舵棒で押す場合は、クラッチレバーをフリーにあわせてください。



*青色

- ▲注意**
- ① 足載せを開いて使用される場合は、必ずレバーをフリーにしてご使用ください。ロック状態ですと、お子様の足を巻き込む恐れがあります。
 - ② お子様が三輪車にのった状態でのロック&フリーの切り替えは危険ですので、お子様を降ろしてから切り替えを行ってください。
 - ③ 坂道での使用は、三輪車が自然に動き出す恐れがあるので避けてください。
 - ④ ロック&フリーの切り替えは必ず保護者が行ってください。
 - ⑤ ご使用になれる前は必ずロック、フリーの確認を行ってください。
 - ⑥ 水溜りでの使用や雨さらしでの保管はお避けください。

お子様を三輪車で安全に遊ばせるためには、次の使用前の点検と日頃のお手入れが大切です。

<乗車前の点検>

ハンドル、車輪、サドルやペダルにがたつきや、ゆるみがないことを確かめてください。

<日頃のお手入れ>

- ① 本体や車輪に付いた泥などの汚れは、柔らかいブラシや布で拭いて落としてください。
- ② ひどい汚れは、布に水や中性洗剤を薄めたものを含ませてぬぐったあと乾いた布でよく拭いてください。

⚠ 使用上の注意

●ケガをする恐れがありますので以下の注意を守って使用願います。

- ① 梶棒を使用する際は、必ず保護者が操作を行い、幼児の足が巻き込まれないよう注意して下さい。
 - ② 梶棒と足載せは、自走できない時用の為の補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実につき、自走できるようになったら取り外して使用して下さい。
 - ③ 幼児が使用する際には、保護者が使用上の注意を指導し、保護者の下で遊ばせてください。
 - ④ 三輪車は構造上、ハンドルを切ったとき、及びペダルを踏み込んだときに転倒する危険がありますので大人が付き添ってください。
 - ⑤ お子様の足が地面及びペダルに確実に付くことを確認してからご使用ください。
 - ⑥ お子様サドルに座ったとき両足が床面に十分付かない状態で使用しますと転倒する危険がありますので大人が付き添ってください。
 - ⑦ 二人乗りなどの危険な乗り方はしないでください。
 - ⑧ 幼児がサドルに立ち上がらないよう注意してください。
 - ⑨ 車輪の周囲や回転する部分に手や指、足などを入れないでください。
 - ⑩ 坂道での使用および高速走行となるような条件での使用は避けてください。
 - ⑪ 交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないでください。
 - ⑫ 使用前には必ず手入れ、点検を行ってください。
 - ⑬ 長期間での使用でネジが緩むことがあります。お手数でも締め直してください。
 - ⑭ 故障及び破損がある場合は使用しないでください。
 - ⑮ 屋外での使用後は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
 - ⑯ 火気のある場所、高温の場所には近づけないでください。
 - ⑰ 用途以外での使用はしないでください。
 - ⑱ 小さな部品があり誤飲の危険性があります。組み立て・部品の取り外し作業はお子様そばにいない状態で行ってください。
- 品質向上のため予告なしに仕様を変更する場合がございますのであしからずご了承下さい。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

販売元

株式会社 **西松屋チェーン**

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

お客様相談窓口フリーダイヤル

 **0120-7-24028**

携帯・PHS OK

受付時間10:00~18:00(土・日・祝日・弊社所定休日を除く)

MADE IN CHINA